

印刷業における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	9~10	朝出勤して、建物北側入口からCTP室に入った時に、雨天候で床が滑りやすくなっていたこともあり、右足を前に出した時に滑り、尻もちをついてしまい、負傷したものである。	67	30~49
3	8~9	受傷者は作業に必要な帳票を準備したあと、運搬車輛へ歩行移動中、床にこぼれていた油により足を滑らせ、右踵部を床面に強打した。	63	1000~9999
4	9~10	朝礼中に気分が悪くなり、御手洗に向かっている時に意識が遠くなり、そのまま失神し転倒し、顔面を強打した。	27	100~299
5	11~12	2階にある事務所から階段を下りている時、最後の1~2段を踏み外してしまい、そのまま転倒して足をひねり、体が足にのしかかり骨折した。	50	—
5	16~17	2階の休憩室から1階の作業場へ降りる階段の踊場にて、階段を降りている時に階段と踊場との間に段差があり、手すりを持たずに降りていたところ、踊場に着地した際に左足首を捻った。	47	30~49
7	13~14	会社のイベントに参加中、3階会議室から1階へ移動中に階段を踏み外し、転落して受傷した。	38	30~49
9	8~9	会社敷地内の駐車場において、自転車を駐車する際に、バランスを崩し倒れた。	53	30~49
9	16~17	自社工場にて、作業中に箱（高さ40cm、縦30cm、横50cm）を持って移動している時に、台に足を引っ掛け箱を持ったまま捻るような感じで転倒し左膝を負傷する。	35	1~9

9	23～ 24	休憩中で人が少なかった為、慌てて段取り作業を行った、その際のドクター刃を下ろしに行く時に、急いでいた為につまずいてしまい、誤ってドクター刃の上に手をついてしまった。	27	30～ 49
10	11～ 12	2m×1mサイズの看板パネルにシートを貼る作業中、水で濡らして作業したところ、シートを持ちながら移動する際に滑り転倒した時、手をついて怪我をした。	49	1～9
11	12～ 13	工場内印刷部にて印刷作業終了後、前方にあるオペレーター部に移動する際、油等で靴底のゴム劣化によりステップで足を滑らせ床に右膝を強打した。膝皿にひびが入る怪我を負った。	32	50～ 99
11	10～ 11	印刷用の版を持って工場を歩いていた時に床に置いてあった印刷物が目に入っておらず、躓いて転倒した。右膝から倒れ込んで大腿骨を骨折した。	50	10～ 29
11	12～ 13	業務のため上司とともに出張業務中であった。局内に食堂はなく、お昼は現場で調達していた。徒歩で近くのコンビニへ弁当を買いに行った際、ぬかるみに足を取られ転倒した。右足首に激痛を覚え、即座に立ち上がれなかったため、同伴者に車を持って来てもらい病院を受診した。	47	10～ 29
11	9～ 10	サポートセンター（作業場）から本社社屋へ小走りで移動中、足を捻って捻挫した。	67	100 ～ 299
12	11～12	会社の新社屋に引っ越し作業中に荷物を1階から2階に机を1台、3名にて運ぶ作業中に階段の最上段に差しかかった時に荷物のバランスを崩し、同時に足を滑らせ、床に尻もちをつき骨折する事故となった。	49	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html